

# 野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース／Bコース（野村SMA・EW向け）

## 運用報告書(全体版)

第4期（決算日2019年12月6日）

作成対象期間（2018年12月7日～2019年12月6日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2016年8月25日以降、無期限とします。	
運用方針	主として外国投資法人であるMFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドのIHI円シェア・クラス／I1円シェア・クラスの円建ての外国投資証券および円建ての投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。各証券への投資比率は、通常の状況においては、MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドのIHI円シェア・クラス／I1円シェア・クラスの外国投資証券への投資を中心としますが、各証券への投資比率には特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
	投資する外国投資法人において、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同程度額の米ドル売り円買いの為替取引を行います。したがって、保有する実質的な外貨建て資産について対円で為替ヘッジを行うことを目的としていません。	投資する外国投資法人において、組入外貨建て資産について原則として対円で為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース/Bコース（野村SMA・EW向け）	MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドのIHI円シェア・クラス／I1円シェア・クラスの外国投資証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンド IHI円シェア・クラス／I1円シェア・クラス 野村マネー マザーファンド	世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。 本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース/Bコース（野村SMA・EW向け） 野村マネー マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。 株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt;Aコース&gt;

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 率				
(設定日)	円		円	%	%	%	%	百万円
2016年8月25日	10,000		—	—	—	—	—	1
1期(2016年12月6日)	9,704		0	△ 3.0	0.1	—	98.2	7
2期(2017年12月6日)	11,736		10	21.0	0.0	—	98.9	86
3期(2018年12月6日)	11,257		10	△ 4.0	0.0	—	99.1	260
4期(2019年12月6日)	12,904		10	14.7	0.0	—	98.5	243

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	率			
(期 首)	円		%	%	%	%
2018年12月6日	11,257		—	0.0	—	99.1
12月末	10,059		△10.6	0.0	—	98.9
2019年1月末	11,165		△ 0.8	0.0	—	98.0
2月末	11,764		4.5	0.0	—	99.0
3月末	11,762		4.5	0.0	—	98.7
4月末	12,249		8.8	0.0	—	97.1
5月末	11,853		5.3	0.0	—	99.1
6月末	12,402		10.2	0.0	—	98.9
7月末	12,755		13.3	0.0	—	98.4
8月末	12,148		7.9	0.0	—	99.1
9月末	12,517		11.2	0.0	—	99.1
10月末	12,657		12.4	0.0	—	98.3
11月末	13,076		16.2	0.0	—	98.8
(期 末)						
2019年12月6日	12,914		14.7	0.0	—	98.5

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ＜Bコース＞

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配 金	期 騰 落 率				
(設定日)	円		円	%	%	%	%	百万円
2016年8月25日	10,000		—	—	—	—	—	1
1期(2016年12月6日)	10,747		10	7.6	0.0	—	71.3	46
2期(2017年12月6日)	13,009		10	21.1	0.0	—	99.2	143
3期(2018年12月6日)	12,867		10	△1.0	0.0	—	99.0	610
4期(2019年12月6日)	14,602		10	13.6	0.0	—	98.8	666

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	率			
(期首)	円		%	%	%	%
2018年12月6日	12,867		—	0.0	—	99.0
12月末	11,247		△12.6	0.0	—	98.9
2019年1月末	12,407		△3.6	0.0	—	98.9
2月末	13,224		2.8	0.0	—	99.0
3月末	13,247		3.0	0.0	—	97.2
4月末	13,998		8.8	0.0	—	97.4
5月末	13,345		3.7	0.0	—	98.2
6月末	13,788		7.2	0.0	—	98.9
7月末	14,267		10.9	0.0	—	98.6
8月末	13,324		3.6	0.0	—	99.1
9月末	13,973		8.6	0.0	—	99.1
10月末	14,266		10.9	0.0	—	98.2
11月末	14,886		15.7	0.0	—	99.1
(期末)						
2019年12月6日	14,612		13.6	0.0	—	98.8

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

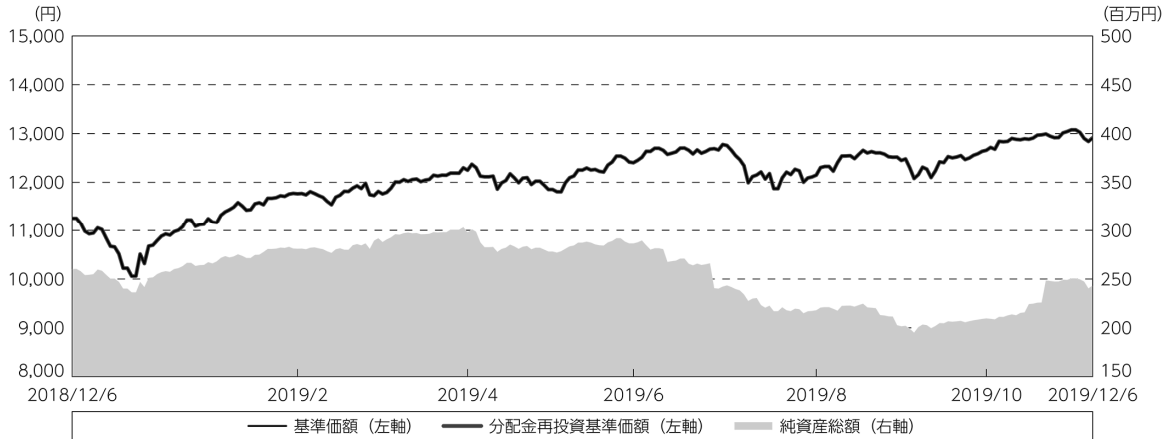
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## <Aコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：11,257円

期末：12,904円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：14.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2018年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首11,257円から期末には12,904円となりました。

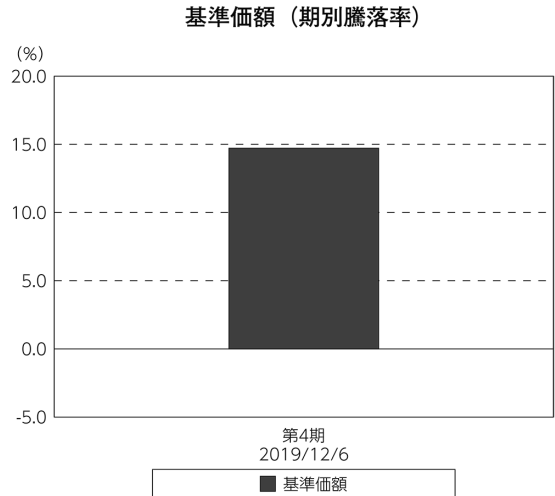
- ・実質的に投資している世界各国（新興国を含みます。）の株式からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・実質的に投資している世界各国（新興国を含みます。）の株式からのインカムゲイン（配当収入）
- ・為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）

## <Aコース>

### ◎当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

### ◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり10円といたしました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### ◎分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第4期
	2018年12月7日～ 2019年12月6日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.077%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,904

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

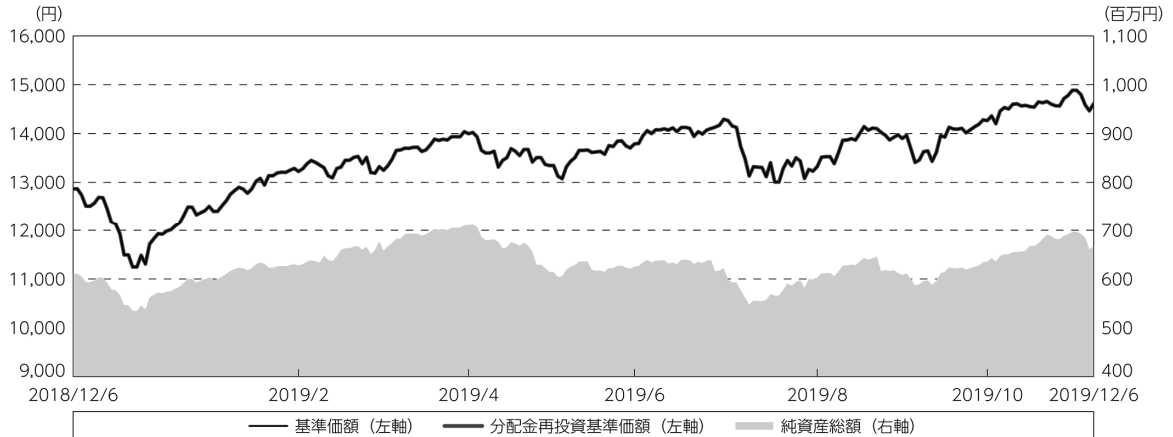
#### ※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

## <Bコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：12,867円

期末：14,602円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：13.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2018年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首12,867円から期末には14,602円となりました。

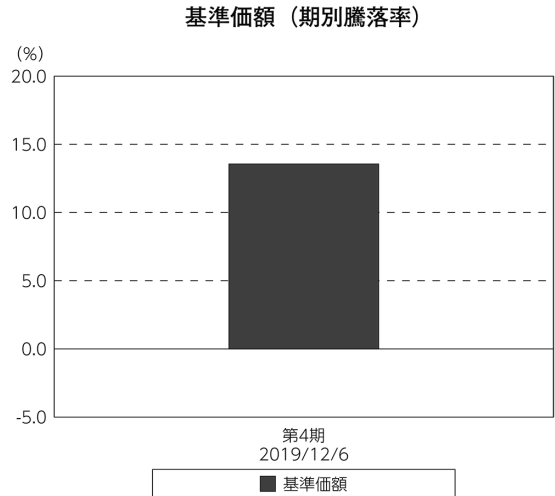
- ・実質的に投資している世界各国（新興国を含みます。）の株式からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・実質的に投資している世界各国（新興国を含みます。）の株式からのインカムゲイン（配当収入）
- ・実質的に保有する外貨建て資産の当該通貨と円の為替変動

## &lt;Bコース&gt;

## ◎当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## ◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり10円といたしました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ◎分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第4期
	2018年12月7日～ 2019年12月6日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.068%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,601

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

## <Aコース/Bコース>

### ○投資環境

期中の世界株式市場は、期初から2018年末にかけては、米中貿易摩擦の深刻化や世界景気悪化に対する懸念から下落しました。しかし、年明けには米中通商協議の進展や米国の緩和的な金融政策への期待から反発し、その後も、良好な経済指標や企業業績などを材料に堅調に推移しました。5月以降は、米中貿易摩擦を背景とした両国の追加関税の応酬や英国のEU（欧州連合）離脱を巡る混乱などから上値の重い展開となりましたが、期末近くにかけては、米中通商協議の進展期待から騰勢を取り戻し、期中の高値近辺で期を終えました。

為替については、米中貿易摩擦を巡る不透明感や米国経済の減速に対する懸念が高まったことなどから、期を通じて、米ドルは円に対して下落（円高）となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

#### [野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース（野村SMA・EW向け）]

[MFSメリディアン・ファンズーグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドIH1円シェア・クラス] および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [MFSメリディアン・ファンズーグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドIH1円シェア・クラス] への投資比率を概ね高位に維持しました。

#### [MFSメリディアン・ファンズーグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドIH1円シェア・クラス]

世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を中心に投資するとともに、外国為替予約取引等を活用しました。

#### [野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース（野村SMA・EW向け）]

[MFSメリディアン・ファンズーグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドI1円シェア・クラス] および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [MFSメリディアン・ファンズーグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドI1円シェア・クラス] への投資比率を概ね高位に維持しました。

#### [MFSメリディアン・ファンズーグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドI1円シェア・クラス]

世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を中心に投資しました。

#### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行い、あわせてコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図りました。



## <Aコース/Bコース>

### ◎今後の運用方針

#### **[野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース（野村SMA・EW向け）]**

[MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドIH1円シェア・クラス] および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドIH1円シェア・クラス] への投資比率は、概ね90%以上を目途とします。

#### **[MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドIH1円シェア・クラス]**

世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。ファンドでは、ボトムアップ・アプローチによる個別企業のファンダメンタルズ分析に基づき、平均より高く、持続可能な利益成長が期待される銘柄、企業価値に比べて割安と判断される銘柄、成長性と割安性の両方を兼ね備えた銘柄を選定します。

実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該クラスの純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行うことを基本とします。

#### **[野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース（野村SMA・EW向け）]**

[MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドI1円シェア・クラス] および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドI1円シェア・クラス] への投資比率は、概ね90%以上を目途とします。

#### **[MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンドI1円シェア・クラス]**

世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。ファンドでは、ボトムアップ・アプローチによる個別企業のファンダメンタルズ分析に基づき、平均より高く、持続可能な利益成長が期待される銘柄、企業価値に比べて割安と判断される銘柄、成長性と割安性の両方を兼ね備えた銘柄を選定します。

実質組入外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行いません。

#### **[野村マネー マザーファンド]**

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行い、あわせてコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ＜Aコース＞

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2018年12月7日～2019年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 44	% 0.363	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(33)	(0.275)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 7 )	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 4 )	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	44	0.366	
期中の平均基準価額は、12,033円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

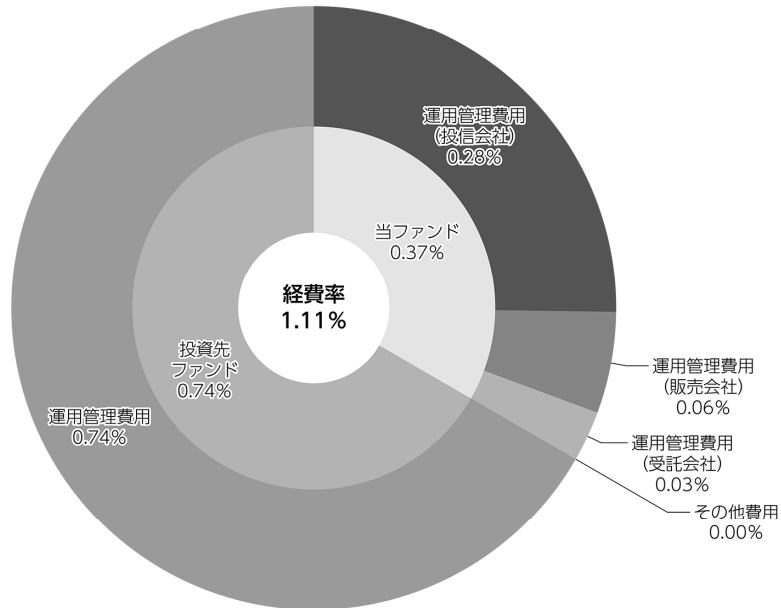
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Aコース>

### (参考情報)

#### ○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.11%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	1.11
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74

(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2018年12月7日～2019年12月6日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	MFSメディアソン・ファンズ-グローバル・リサーチ・フォーカス・ファンド III円シェア・クラス	口 6,887	千円 88,900	口 11,157	千円 145,400

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年12月7日～2019年12月6日)

## 利害関係人との取引状況

<野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース（野村SMA・EW向け）>  
該当事項はございません。

## &lt;野村マネー マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 21,802	百万円 700	% 3.2	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2018年12月7日～2019年12月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取引の理由
百万円 0	百万円 -	百万円 -	百万円 0	当初設定時における取得

## &lt;Aコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2019年12月6日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンド III円シェア・クラス		21,880	17,611	239,668	98.5
合 計		21,880	17,611	239,668	98.5

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド		9	9	9

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	239,668	95.8
野村マネー マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	10,449	4.2
投資信託財産総額	250,126	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ＜Aコース＞

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	250,126,258
コール・ローン等	10,448,003
投資信託受益証券(評価額)	239,668,262
野村マネー マザーファンド(評価額)	9,993
(B) 負債	6,687,797
未払金	200,000
未払収益分配金	188,649
未払解約金	5,869,830
未払信託報酬	425,511
未払利息	4
その他未払費用	3,803
(C) 純資産総額(A-B)	243,438,461
元本	188,649,584
次期繰越損益金	54,788,877
(D) 受益権総口数	188,649,584口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,904円

(注) 期首元本額は231,103,934円、期中追加設定元本額は86,688,232円、期中一部解約元本額は129,142,582円、1口当たり純資産額は1,2904円です。

## ○損益の状況 (2018年12月7日～2019年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,493
支払利息	△ 2,493
(B) 有価証券売買損益	24,946,390
売買益	35,497,847
売買損	△10,551,457
(C) 信託報酬等	△ 923,426
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	24,020,471
(E) 前期繰越損益金	△ 7,405,999
(F) 追加信託差損益金	38,363,054
(配当等相当額)	( 11,617,403)
(売買損益相当額)	( 26,745,651)
(G) 計(D+E+F)	54,977,526
(H) 収益分配金	△ 188,649
次期繰越損益金(G+H)	54,788,877
追加信託差損益金	38,363,054
(配当等相当額)	( 11,617,403)
(売買損益相当額)	( 26,745,651)
分配準備積立金	16,428,281
繰越損益金	△ 2,458

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年12月7日～2019年12月6日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2018年12月7日～ 2019年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	15,074,272円
c. 信託約款に定める収益調整金	38,363,054円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,542,658円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	54,979,984円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,914円
g. 分配金	188,649円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

## <Aコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

---

該当事項はございません。

## ＜Bコース＞

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2018年12月7日～2019年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 49	% 0.363	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(37)	(0.275)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 7 )	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 4 )	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	49	0.366	
期中の平均基準価額は、13,497円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

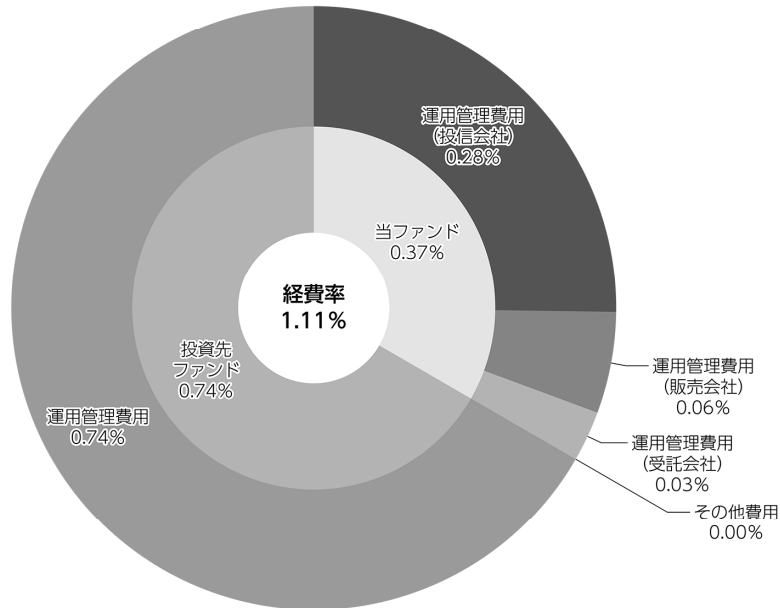


## ＜Bコース＞

### （参考情報）

#### ○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.11%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	1.11
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74

(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2018年12月7日～2019年12月6日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	MFSメディアン・ファンズ-グローバル・リサーチ・フォーカス・ファンド II円シェア・クラス	16,619	236,700	18,626	269,200

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年12月7日～2019年12月6日)

## 利害関係人との取引状況

<野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース（野村SMA・EW向け）>  
該当事項はございません。

## &lt;野村マネー マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B/A			D/C
公社債	百万円 21,802	百万円 700	% 3.2	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2018年12月7日～2019年12月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取引の理由
百万円 0	百万円 -	百万円 -	百万円 0	当初設定時における取得

## &lt;Bコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2019年12月6日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
MFSメリディアン・ファンズグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンド II円シェア・クラス		44,868	42,861	658,648	98.8
合	計	44,868	42,861	658,648	98.8

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド		9	9	9

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	658,648	95.1
野村マネー マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	34,285	4.9
投資信託財産総額	692,942	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ＜Bコース＞

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年12月6日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	692,942,300
コール・ローン等	34,283,694
投資信託受益証券(評価額)	658,648,613
野村マネー マザーファンド(評価額)	9,993
(B) 負債	25,986,181
未払金	2,600,000
未払収益分配金	456,764
未払解約金	21,796,512
未払信託報酬	1,122,747
未払利息	15
その他未払費用	10,143
(C) 純資産総額(A-B)	666,956,119
元本	456,764,720
次期繰越損益金	210,191,399
(D) 受益権総口数	456,764,720口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,602円

(注) 期首元本額は474,558,632円、期中追加設定元本額は208,083,556円、期中一部解約元本額は225,877,468円、1口当たり純資産額は1.4602円です。

## ○損益の状況（2018年12月7日～2019年12月6日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 6,037
支払利息	△ 6,037
(B) 有価証券売買損益	68,615,017
売買益	84,614,082
売買損	△ 15,999,065
(C) 信託報酬等	△ 2,270,111
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	66,338,869
(E) 前期繰越損益金	△ 9,084,741
(F) 追加信託差損益金	153,394,035
(配当等相当額)	( 54,190,587)
(売買損益相当額)	( 99,203,448)
(G) 計(D+E+F)	210,648,163
(H) 収益分配金	△ 456,764
次期繰越損益金(G+H)	210,191,399
追加信託差損益金	153,394,035
(配当等相当額)	( 54,190,587)
(売買損益相当額)	( 99,203,448)
分配準備積立金	56,803,362
繰越損益金	△ 5,998

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2018年12月7日～2019年12月6日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2018年12月7日～ 2019年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	52,610,749円
c. 信託約款に定める収益調整金	153,394,035円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	4,649,377円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	210,654,161円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,611円
g. 分配金	456,764円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

## <Bコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

---

該当事項はございません。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2019年12月6日現在）

## ＜野村マネー マザーファンド＞

下記は、野村マネー マザーファンド全体(7,907,016千口)の内容です。

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,130,000	1,130,877	14.0	—	—	—	14.0
	(1,130,000)	(1,130,877)	(14.0)	(—)	(—)	(—)	(14.0)
特殊債券 (除く金融債)	1,829,400	1,829,951	22.7	—	—	—	22.7
	(1,829,400)	(1,829,951)	(22.7)	(—)	(—)	(—)	(22.7)
金融債券	600,000	600,196	7.4	—	—	—	7.4
	( 600,000)	( 600,196)	( 7.4)	(—)	(—)	(—)	( 7.4)
普通社債券 (含む投資法人債券)	1,350,000	1,350,478	16.7	—	—	—	16.7
	(1,350,000)	(1,350,478)	(16.7)	(—)	(—)	(—)	(16.7)
合 計	4,909,400	4,911,503	60.9	—	—	—	60.9
	(4,909,400)	(4,911,503)	(60.9)	(—)	(—)	(—)	(60.9)

\*（ ）内は非上場債で内書きです。

\*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

## (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
<b>地方債証券</b>	%	千円	千円	
神奈川県 公募第169回	1.43	90,000	90,054	2019/12/20
神奈川県 公募第172回	1.34	100,000	100,373	2020/3/20
大阪府 公募(5年)第116回	0.158	170,000	170,087	2020/3/30
愛知県 公募平成21年度第12回	1.32	50,000	50,034	2019/12/25
横浜市 公募平成21年度第6回	1.36	250,000	250,128	2019/12/20
横浜市 公募(5年)第41回	0.101	270,000	270,050	2020/1/24
さいたま市 公募第7回	1.34	200,000	200,148	2019/12/25
小 計		1,130,000	1,130,877	
<b>特殊債券(除く金融債)</b>				
政保 地方公共団体金融機構債券 第8回	1.3	144,000	144,227	2020/1/20
日本政策金融公庫債券 政府保証第32回	0.16	120,000	120,188	2020/9/16
日本政策投資銀行社債 財投機関債第49回	0.204	100,000	100,011	2019/12/20
首都高速道路 第14回	0.273	420,000	420,048	2019/12/20
阪神高速道路 第15回	0.01	460,000	460,025	2019/12/20
福祉医療機構債券 第47回財投機関債	0.001	200,000	200,004	2019/12/20
国際協力機構債券 第28回財投機関債	0.15	105,400	105,408	2019/12/20
東日本高速道路 第28回	0.248	50,000	50,006	2019/12/20
中日本高速道路社債 第58回	0.182	230,000	230,031	2019/12/20
小 計		1,829,400	1,829,951	
<b>金融債券</b>				
農林債券 利付第775回い号	0.23	200,000	200,029	2019/12/27
しんきん中金債券 利付第301回	0.225	100,000	100,018	2019/12/27
しんきん中金債券 利付第302回	0.2	100,000	100,031	2020/1/27
しんきん中金債券 利付第303回	0.25	200,000	200,116	2020/2/27
小 計		600,000	600,196	
<b>普通社債券(含む投資法人債券)</b>				
関西電力 第477回	1.405	200,000	200,113	2019/12/20
中国電力 第374回	0.814	10,000	10,017	2020/2/25
東北電力 第452回	1.405	100,000	100,080	2019/12/25
四国電力 第290回	0.14	100,000	100,013	2019/12/25
北海道電力 第307回	1.448	40,000	40,070	2020/1/24
ホンダファイナンス 第35回社債間限定同順位特約付	0.001	300,000	300,001	2019/12/20
日立キャピタル 第45回社債間限定同順位特約付	0.666	500,000	500,125	2019/12/20
三井不動産 第37回社債間限定同順位特約付	1.493	100,000	100,057	2019/12/20
小 計		1,350,000	1,350,478	
合 計		4,909,400	4,911,503	

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 499,996	% 6.2

\* 比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

**MFS Meridian Funds – Global Research Focused Fund**  
**Class IH1 Yen Shares/Class I1 Yen Shares**  
 (MFSメリディアン・ファンズーグローバル・リサーチ・フォーカス・ファンド  
 IH1 円シェア・クラス/I1 円シェア・クラス)

2019年1月31日決算

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
投 資 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証書)を含みます。)を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を図ることを目的とします。</li> <li>・ ボトムアップ・アプローチによる個別企業のファンダメンタルズ分析に基づき、平均より高く、持続可能な利益成長が期待される銘柄、企業価値に比べて割安と判断される銘柄、成長性と割安性の両方を兼ね備えた銘柄を選定します。</li> <li>・ 個別企業分析にあたっては、日本を含む世界の主要拠点で活動するリサーチアナリストによる企業調査情報を活用し、長期的視点に留意した運用を行いません。</li> <li>・ ポートフォリオ構築にあたっては、それぞれのセクターで最も確信度の高い銘柄をボトムアップで選定し、分散投資を行いません。</li> <li>・ IH1 円シェア・クラスは、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該クラスの純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なうことを基本とします。</li> <li>・ I1 円シェア・クラスは、組入外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</li> </ul>
主 要 投 資 対 象	世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証書)を含みます。)
投 資 顧 問 会 社	マサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニー
管 理 会 社	MFSインベストメント・マネージメント・カンパニー・(ルクセンブルグ)・エス・エー・アール・エル
保 管 受 託 銀 行 管 理 事 務 代 行 会 社	ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・シー・エー

\* 作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

\* 掲載している組入資産の明細及び計算書等は、MFS Meridian Funds (MFSメリディアン・ファンズ)の年次報告書から抜粋・邦訳したものです。



## 有価証券明細（2019年1月31日現在）（アメリカ・ドル表示）

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
普通株式			
航空宇宙			
Honeywell International, Inc.	36,949	5,306,985	2.97
繊維・アパレル			
LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	14,394	4,608,983	2.58
NIKE, Inc., “B”	42,611	3,488,989	1.95
小計		8,097,972	4.53
バイオテクノロジー			
Biogen, Inc.	10,212	3,408,561	1.90
証券・資産運用			
Blackstone Group LP	88,408	2,979,349	1.67
TD Ameritrade Holding Corp.	47,406	2,652,366	1.48
小計		5,631,715	3.15
商業サービス用品			
DXC Technology Co.	52,934	3,394,128	1.90
Fidelity National Information Services, Inc.	38,884	4,064,545	2.27
Fiserv, Inc.	65,779	5,455,052	3.05
Global Payments, Inc.	35,204	3,952,705	2.21
小計		16,866,430	9.43
ケーブルテレビ			
Comcast Corp., “A”	81,050	2,963,999	1.66
化学			
DowDuPont, Inc.	44,741	2,407,513	1.34
PPG Industries, Inc.	33,925	3,577,052	2.00
小計		5,984,565	3.34
ソフトウェア			
Salesforce.com, Inc.	40,191	6,107,826	3.41
消費者サービス			
Bookings Holdings, Inc.	1,547	2,835,357	1.58
電気設備			
Resideo Technologies, Inc.	6,272	137,545	0.08
Schneider Electric S.A.	38,356	2,725,452	1.52
小計		2,862,997	1.60
電子装置・機器			
Analog Devices, Inc.	30,621	3,027,192	1.69
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd., ADR	88,630	3,334,261	1.87
小計		6,361,453	3.56
独立系エネルギー			
EOG Resources, Inc.	34,479	3,420,317	1.91
Oil Search Ltd.	319,819	1,815,641	1.02
小計		5,235,958	2.93

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
総合エネルギー			
BP PLC	710,559	4,847,169	2.71
食品・飲料			
Danone S.A.	50,987	3,705,841	2.07
Mondelez International, Inc.	121,303	5,611,477	3.14
小計		9,317,318	5.21
保険			
AIA Group Ltd.	441,200	3,963,808	2.22
Aon PLC	21,011	3,282,549	1.83
Chubb Ltd.	17,900	2,381,595	1.33
小計		9,627,952	5.38
インターネット			
Alphabet, Inc., "A"	5,368	6,043,778	3.38
レジャー用品			
Electronic Arts, Inc.	25,908	2,389,754	1.33
機械			
Kubota Corp.	187,200	2,945,704	1.65
大手商業銀行			
UBS AG	179,941	2,325,146	1.30
医療機器			
Medtronic PLC	63,713	5,631,592	3.15
PerkinElmer, Inc.	55,797	5,049,629	2.82
小計		10,681,221	5.97
金属・鉱業			
Rio Tinto Ltd.	34,142	1,875,189	1.05
天然ガス供給			
China Resources Gas Group Ltd.	406,000	1,598,025	0.89
その他銀行等			
Citigroup, Inc.	66,464	4,284,270	2.39
HDFC Bank Ltd.	91,381	2,678,800	1.50
KBC Groep N.V.	39,832	2,702,675	1.51
Mastercard, Inc., "A"	20,438	4,315,075	2.41
U.S. Bancorp	57,956	2,965,029	1.66
小計		16,945,849	9.47
医薬品			
Bayer AG	41,499	3,144,482	1.76
Santen Pharmaceutical Co. Ltd.	252,800	3,478,974	1.94
小計		6,623,456	3.70
印刷・出版			
RELX Group PLC	149,418	3,305,034	1.85
鉄道・海運			
DP World Ltd.	141,105	2,511,669	1.40
Kansas City Southern Co.	43,161	4,564,276	2.55
小計		7,075,945	3.95

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
不動産			
LEG Immobilien AG	23,619	2,771,015	1.55
特殊化学			
Linde AG	22,199	3,600,450	2.01
専門小売			
Amazon.com, Inc.	1,715	2,947,622	1.65
無線通信			
KDDI Corp.	170,200	4,254,805	2.38
タバコ			
Philip Morris International, Inc.	22,393	1,717,991	0.96
電力			
CMS Energy Corp.	95,989	5,004,867	2.80
普通株式合計 (取得原価 156,748,311アメリカ・ドル)		177,562,108	99.25
規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品の合計 (取得原価 156,748,311アメリカ・ドル) <sup>(注)</sup>		177,562,108	99.25
その他資産、負債		1,334,996	0.75
純資産額		178,897,104	100.00

(注)2019年1月31日現在、取締役会の採用する方針に従い公正価格を用いて評価された証券は以下のとおりです。

時価評価額 (アメリカ・ドル)	ファンドにおける時価評価額の比率 (%)	銘柄数
4,276,826	2.41	2

損益及び純資産変動計算書(2019年1月31日に終了した計算期間)(アメリカ・ドル表示)

<b>投資純損益</b>	
収益	
配当金	4,212,541
利息収入	47,261
買い戻し契約に係る利息収入	13,424
貸付有価証券に係る純利息収入	17,943
その他	34
源泉税	-510,239
<b>投資総収益</b>	<b>3,780,964</b>
費用	
投資顧問料	2,085,659
販売サービス手数料	1,288,142
管理会社手数料	57,394
有価証券等保管費用	119,932
受益者関連費用	70,377
印刷費用	37,756
監査等費用	69,586
ルクセンブルグにおける純資産に基づく年次税	81,157
利息に係る費用及び類似費用	51
貸付有価証券に係る費用	2,691
諸経費	34,026
<b>総費用</b>	<b>3,846,771</b>
関係法人からの費用戻入	-67,209
<b>純費用</b>	<b>3,779,562</b>
<b>投資純損益</b>	<b>1,402</b>
<b>投資、デリバティブ、為替取引に係る実現・評価損益</b>	
投資、デリバティブ、為替取引に係る実現純損益	15,875,768
投資、デリバティブ、為替取引に係る評価損益増減(ネット)	-29,771,558
運用による純資産の増減	-13,894,388
設定・解約による純資産の増減額	-48,831,215
純資産の増加合計	-62,725,603
<b>純資産</b>	
期首純資産	241,622,707
期末純資産	178,897,104

**1口当たり純資産価格**

	IH1 円シェア・クラス(為替ヘッジあり)	II 円シェア・クラス(為替ヘッジなし)
2019年1月31日	11,943円	13,217円

**発行済受益証券(2019年1月31日現在)**

IH1 円シェア・クラス(為替ヘッジあり)	22,989口
II 円シェア・クラス(為替ヘッジなし)	46,215口

(注1) 2019年1月31日現在、ファンドで保有するシェア・クラスを特定した外国為替先渡し契約は以下のとおりです。ファンドは、これらのデリバティブ契約で生じる責任をカバーする十分な現金及び(又は)その他証券を保有していました。

シェア・クラスを特定した外国為替先渡し契約

売り/買い	通貨	カウンター・パーティ	受け渡し額	決済日	交換額 (アメリカ・ドル)	評価額 (アメリカ・ドル)	評価損益 (アメリカ・ドル)
<b>IH1 円シェア・クラス</b>							
<b>評価益が発生している取引</b>							
買い	日本円	Brown Brothers Harriman	300,000	28/02/2019	2,759	2,759	0
買い	日本円	Brown Brothers Harriman	265,055,608	28/02/2019	2,426,560	2,437,904	11,344
<b>合計</b>							<b>11,344</b>
<b>評価損が発生している取引</b>							
売り	日本円	Brown Brothers Harriman	2,801,509	28/02/2019	25,662	25,768	-106
<b>合計</b>							<b>-106</b>

(注2) 計算期間におけるサブファンドの取引に係る費用は、40,141アメリカ・ドルです(リサーチ関連費用が含まれる場合があります)。取引に係る費用には、証券、短期資産、デリバティブ、その他資産の取引に係る売買手数料、及び保管受託銀行の取引執行に係る手数料が含まれます。売買手数料は、有価証券明細の取得原価、または損益及び純資産変動計算書の投資、デリバティブ、為替取引に係る実現純損益に含まれます。マサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニーによるリサーチに対する払戻金は、損益及び純資産変動計算書のその他に含まれます。保管受託銀行の取引執行に係る手数料は、損益及び純資産変動計算書の有価証券等保管費用に含まれます。

# 野村マネー マザーファンド

## 運用報告書

第17期（決算日2019年8月19日）

作成対象期間（2018年8月21日～2019年8月19日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

**野村アセットマネジメント**

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	落中率			
13期(2015年8月19日)	円 10,206		% 0.1	% 44.7	% -	百万円 22,034
14期(2016年8月19日)	10,211		0.0	68.6	-	19,722
15期(2017年8月21日)	10,208		△0.0	64.0	-	17,754
16期(2018年8月20日)	10,206		△0.0	38.7	-	13,511
17期(2019年8月19日)	10,205		△0.0	59.3	-	8,458

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

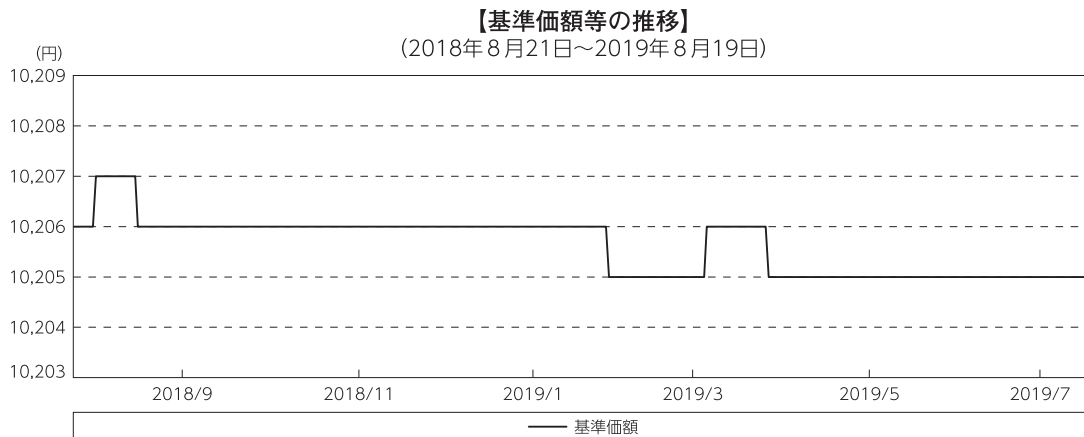
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2018年8月20日	円 10,206		% -	% 38.7	% -
8月末	10,207		0.0	40.6	-
9月末	10,206		0.0	52.5	-
10月末	10,206		0.0	53.1	-
11月末	10,206		0.0	41.5	-
12月末	10,206		0.0	51.0	-
2019年1月末	10,206		0.0	51.1	-
2月末	10,205		△0.0	55.7	-
3月末	10,205		△0.0	64.2	-
4月末	10,205		△0.0	54.0	-
5月末	10,205		△0.0	65.5	-
6月末	10,205		△0.0	61.8	-
7月末	10,205		△0.0	57.8	-
(期末) 2019年8月19日	10,205		△0.0	59.3	-

\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。



## ○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続いたものの、海外経済の減速から輸出や生産に弱含みの動きもみられました。

このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2019年4月には「政策金利のフォワードガイダンス」をより明確に示すため、少なくとも2020年春頃まで現在のきわめて低い長短金利の水準を維持することとしました。

マイナス金利政策のもと、T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、2018年9月まで概ね-0.1%台で推移し、10月以降は良好な円調達環境を受け海外投資家等へ買い進まれ-0.3%台まで低下、その後期末にかけては-0.1%台まで上昇しました。また、無担保コール翌日物金利は期を通して概ね-0.06～-0.07%程度で推移しました。

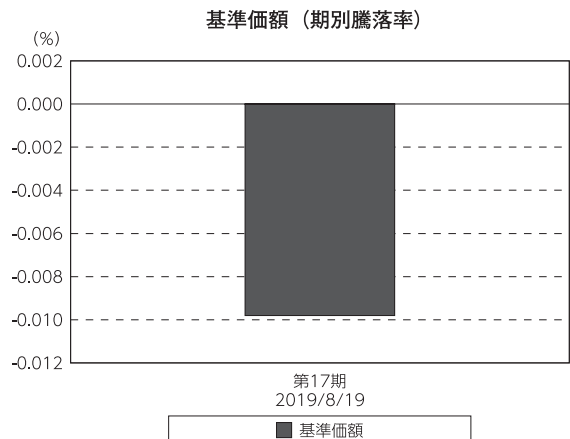
## ○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年8月21日～2019年8月19日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2018年8月21日～2019年8月19日)

### 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	6,812,723	6,812,701
	地方債証券	2,994,475	— (2,452,000)
内	特殊債券	5,906,659	— (7,940,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	11,495,778	— (10,167,000)

\*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

\*単位未満は切り捨て。

\*（ ）内は償還等による増減分です。

\*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

### その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
内	コマーシャル・ペーパー	4,699,986	— (8,600,000)

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\*（ ）内は償還等による増減分です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年8月21日～2019年8月19日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 20,396	百万円 1,141	% 5.6	百万円 -	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2019年8月19日現在)

## 国内公社債

## (A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	1,156,000 (1,156,000)	1,157,903 (1,157,903)	13.7 (13.7)	- (-)	- (-)	- (-)	13.7 (13.7)	
特殊債券 (除く金融債)	700,000 (700,000)	700,671 (700,671)	8.3 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)	8.3 (8.3)	
金融債券	350,000 (350,000)	350,021 (350,021)	4.1 (4.1)	- (-)	- (-)	- (-)	4.1 (4.1)	
普通社債券 (含む投資法人債券)	2,800,000 (2,800,000)	2,804,925 (2,804,925)	33.2 (33.2)	- (-)	- (-)	- (-)	33.2 (33.2)	
合 計	5,006,000 (5,006,000)	5,013,521 (5,013,521)	59.3 (59.3)	- (-)	- (-)	- (-)	59.3 (59.3)	

\* ( )内は非上場債で内書きです。

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

## (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
<b>地方債証券</b>	%	千円	千円	
大阪府 公募第330回	1.48	116,000	116,173	2019/9/27
大阪府 公募第331回	1.41	100,000	100,269	2019/10/29
兵庫県 公募平成21年度第23回	1.37	100,000	100,218	2019/10/18
静岡県 公募平成21年度第4回	1.56	100,000	100,007	2019/8/20
静岡県 公募平成21年度第5回	1.35	100,000	100,222	2019/10/18
広島県 公募平成21年度第3回	1.41	140,000	140,196	2019/9/25
福岡県 公募平成26年度第4回	0.135	100,000	100,016	2019/9/26
岐阜県 公募平成21年度第1回	1.35	100,000	100,256	2019/10/28
共同発行市場地方債 公募第79回	1.34	100,000	100,246	2019/10/25
広島市 公募平成21年度第2回	1.35	100,000	100,262	2019/10/29
鹿児島県 公募(5年)平成26年度第1回	0.153	100,000	100,034	2019/10/31
小 計		1,156,000	1,157,903	
<b>特殊債券(除く金融債)</b>				
日本政策投資銀行社債 財投機関債第46回	0.219	100,000	100,020	2019/9/20
日本政策投資銀行社債 財投機関債第67回	0.001	100,000	100,000	2019/9/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第53回	1.38	400,000	400,478	2019/9/20
国際協力銀行債券 第16回財投機関債	2.07	100,000	100,172	2019/9/20
小 計		700,000	700,671	
<b>金融債券</b>				
商工債券 利付第771回い号	0.2	350,000	350,021	2019/8/27
小 計		350,000	350,021	
<b>普通社債券(含む投資法人債券)</b>				
中部電力 第492回	1.405	350,000	350,881	2019/10/25
東北電力 第452回	1.405	100,000	100,489	2019/12/25
九州電力 第423回	0.959	100,000	100,093	2019/9/25
北海道電力 第319回	0.514	550,000	550,281	2019/9/25
三菱東京UFJ銀行 第110回特定社債間限定同順位特約付	1.485	400,000	400,898	2019/10/16
三菱UFJリース 第26回社債間限定同順位特約付	0.441	200,000	200,224	2019/11/21
三井不動産 第37回社債間限定同順位特約付	1.493	100,000	100,484	2019/12/20
東京急行電鉄 第69回社債間限定同順位特約付	1.7	200,000	200,594	2019/10/25
東海旅客鉄道 第16回社債間限定同順位特約付	1.875	600,000	600,959	2019/9/20
電源開発 第28回社債間限定同順位特約付	1.474	200,000	200,017	2019/8/20
小 計		2,800,000	2,804,925	
合 計		5,006,000	5,013,521	

\*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 499,996	% 5.9

\*比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,013,521	59.3
その他有価証券	499,996	5.9
コール・ローン等、その他	2,944,648	34.8
投資信託財産総額	8,458,165	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年8月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,458,165,584
コール・ローン等	2,925,096,627
公社債(評価額)	5,013,521,293
その他有価証券	499,996,087
未収利息	7,780,208
前払費用	11,771,369
(B) 負債	4,506
未払利息	4,506
(C) 純資産総額(A-B)	8,458,161,078
元本	8,288,568,727
次期繰越損益金	169,592,351
(D) 受益権総口数	8,288,568,727口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,205円

(注) 期首元本額は13,238,234,160円、期中追加設定元本額は505,769,218円、期中一部解約元本額は5,455,434,651円、1口当たり純資産額は1.0205円です。

## ○損益の状況 (2018年8月21日~2019年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	46,233,836
受取利息	48,231,124
支払利息	△ 1,997,288
(B) 有価証券売買損益	△ 48,206,310
売買損	△ 48,206,310
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,972,474
(D) 前期繰越損益金	273,342,594
(E) 追加信託差損益金	10,418,721
(F) 解約差損益金	△112,196,490
(G) 計(C+D+E+F)	169,592,351
次期繰越損益金(G)	169,592,351

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	5,129,840,665
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	2,050,866,611
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Dプライス(適格機関投資家専用)	424,221,200
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
野村日本ブランド株投資(マネーボールファンド)年2回決算型	104,556,769
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	96,909,215
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623
ネクストコア	19,922,154

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村世界業種別投資シリーズ(マネーボール・ファンド)	10,607,461
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
第12回 野村短期公社債ファンド	6,664,982
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(マネーボールファンド)年2回決算型	2,551,759
野村新エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	2,513,115
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729

ファンド名	当期末
	元本額
	円
第10回 野村短期公社債ファンド	1,959,728
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	1,230,043
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981
野村グローバルCB投信(マネーボールファンド)年2回決算型	996,807
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672
野村テンプルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投資	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信(毎月分配型)	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(中国元コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 年2回決算型	980,297
ノムラ THE ASIA Bコース	979,912
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	946,340
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	774,485
第7回 野村短期公社債ファンド	686,093
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 毎月分配型	315,476
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース) 毎月分配型	277,875
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 年2回決算型	253,829
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	213,673
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 毎月分配型	123,377
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース) 年2回決算型	118,445
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,261
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	54,497
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 年2回決算型	51,703
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 年2回決算型	43,905
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 毎月分配型	41,316
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	36,381
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウィング ブラジルレアル毎月分配型	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォークス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォークス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 年2回決算型	4,908
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 毎月分配型	1,813

## 〇お知らせ

該当事項はございません。



### <お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2019年12月6日現在)

年 月	日
2019年12月	24、25、26
2020年1月	17、20
2月	14、17
3月	－
4月	9、10、13、30
5月	1、20、21、22、25、29
6月	1、22、23
7月	2、3
8月	－
9月	4、7
10月	－
11月	25、26
12月	24、25

※2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。